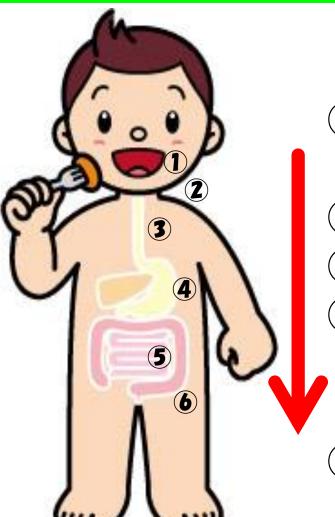
『消化器術後の方のお食事』

第236回柏の葉料理教室

2019年6月4日(火)12:00-14:00

国立がん研究センター東病院 栄養管理室

食べ物が消化されるまで



食べ物の通り道

1 口腔:食べ物を噛み砕く(咀嚼)

唾液と混ぜ、食塊を作る

2咽頭:嚥下反射により飲込みを行う

3食道:蠕動運動で食塊を胃へ送る

4 胃 : 1)食べた物を貯留

2)胃液と混ぜ、消化・殺菌

3)十二指腸にゆっくりと移送

5小腸:胆汁、膵液、腸液で最終段階 の消化を行い、栄養素を吸収

6大腸:1)水分・電解質を吸収

2) 糞便をつくる

食べてから排泄されるまで

2~3日間 かかります。

消化器術後の変化

- ●消化器の働きが"低下"または"消失"
 - ⇒ 身体の機能の変化に合わせた 食べ方・食事選択が必要
- ●消化器術後の食事トラスル
 - ⇒ 嘔吐、つかえ、胸焼け、むかつき、込み上げ 腹満感、動悸、脱力感、下痢、便秘 など

食事の工夫で予防·改善できる場合も多い 1) 食べ方 2) 食事量 3) 食事内容

消化器術後に伴う症状

★消化吸収力が低下する ★手術により、腸管が癒着する可能性がある

食道

つかえ感、込み上げ、胸焼け等

胃

食事量が減る、込み上げ、胸焼け、満腹感、下痢、便秘、ダンピング等

● <u>噴門側切除</u>

<u>噴門側切除</u>:胃内容物の逆流、胸焼け、げっぷ

(胃上部)

● <u>噴門幽門保存</u>:もたれ感、満腹感、胃膨満感

● 幽門側切除

:ダンピング症候群、腹痛、消化不良、下痢

(胃下部) 胃から小腸に食物が流れ込みやすい

● 全 摘 術 :ダンピング症候群、腹痛、消化不良、下痢

食道からすぐ腸に流れ込む

※ ダンピング症候群:食後不快感、食後の動悸、冷や汗、脱力感等

腸

腹満感、腹痛、下痢、便秘、通過障害、吸収障害、腸閉塞 等

術後の食べ方(共通)

1 よく噛みましょう よく噛んで ゆっくり食べよう♪

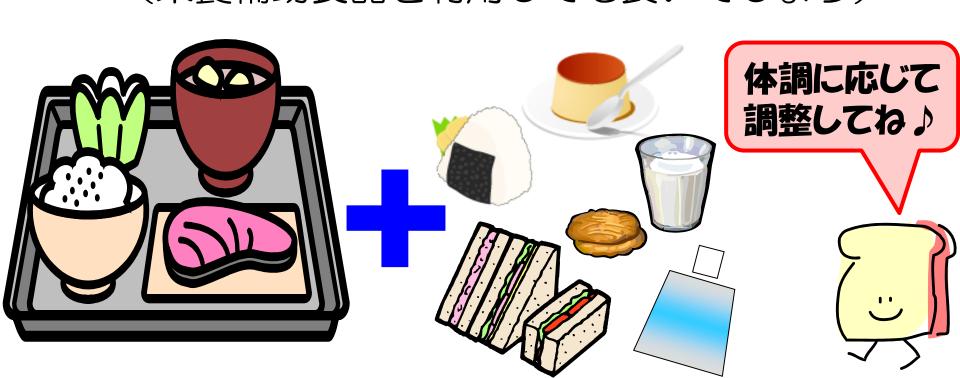
- 食べものを細かく砕く
- ・ 消化液がよく絡み、消化しやすくなる
- 胃や食道等の消化管の形に合わせスムーズに诵過

- 2 ゆっくり食べましょう
 - 胃腸への食べものの急降下を防ぐ
 - ・ "ついつい"の食べ過ぎを防ぐ



3 ボリューム(量)に注意しましょう

- ・体調に応じ、量を増減して調整しましょう
- 一食量が少ない時は、間食で補いましょう
- ・少量で栄養価の高いものを選びましょう (栄養補助食品を利用しても良いでしょう)



4 消化の良いものを中心に摂いましょう

食べてはいけない食品はありませんが、



「消化の悪い食品の摂り過ぎ」にはご注意!! 👾

· //J/Doy/mo ipendojik y kaca icio cizim		
	消化の良い食品	消化の悪い食品
主 食	お粥 ごはん うどん パン 麩	玄米 スパゲティ ラーメン 焼きそば
主 菜	脂肪の少ない肉 (鶏 豚 牛) 魚類 (かれい 鮭 帆立 牡蠣 半片) 卵料理 卵豆腐 納豆 豆腐	脂肪の多い肉(ベーコン・ハム バラ肉) 脂肪の多い魚(鰻 鯖 鰤 等) いか たこ 貝類
副菜	キャベツ ほうれん草 小松菜 白菜 大根 かぶ 人参 玉葱 南瓜 じゃが芋 里芋 等の煮物や茹野菜	ごぼう たけのこ コーン 山菜 きのこ さつま芋 こんにゃく 白滝類 海藻類
果物	りんご メロン バナナ 桃 果物缶	パイナップル 梨 柿 ドライフルーツ

その他 牛乳 乳製品 バター マヨネーズ |

天ぷら フライ

5 過度の刺激は控えましょう

- 香辛料、濃過ぎる味付け(酸味・甘味・塩味) のものを摂り過ぎないよう注意しましょう
- 香辛料等は、香り付け程度にとどめましょう
- アルコールは控えましょう
- 熱過ぎる・冷た過ぎるものは温度調整をしましょう

6 食後はゆったりと過ごしましょう

- ・食後30分程度は、横にならないようにしましょう (食後、直ぐ横になると逆流感や胸焼けの原因となる)
- 食直後の運動は控えましょう

(胃切除後・食道術後の場合、ダンピングの誘因となる)

食事アップ(特に胃・食道切除の場合)

体調がよい時にチャレンジ

各料理ティースプーン1杯程度多めに食べてみる



何日間かその量で体調をチェック



〇 調子よい その量はOK × 調子よくない 少し前の量に戻す

すすんだり ↑ もどったり ↓ 自分のペースで 焦らず食べましょう ♪ ♪



食事にトラスルがあった場合

- ●食べ方のポイントを見直しましょう
 - ☑よく噛む
 - ☑ 時間をかけて、ゆっくり食べる
 - ☑ 量は一度に増やさず段階的にUP
 - ☑ 量が少ない時期は、間食も補う
 - ☑ 消化のよい食べ物から、 徐々に選択肢を広げていく



消化が良く食べやすい術後メニュー

○洋風そぼろパン粥

(198kcal たんぱく質11.2g 食塩相当量1.9g)

コンソメ味のアレンジパン粥! 鶏ひき肉でたんぱく質も補給**り**

Oむきえびとズッキー二の卵とじ

(90kcal たんぱく質11.2g 食塩相当量0.9g)

加熱したズッキー二のトロトロ食感 むきえびを使えば下処理も簡単!

〇粉吹き芋のチーズソースがけ

(96kcal たんぱく質2.3g 食塩相当量0.1g)

チーズソースでしっとり感をプラス お好みの食材と合わせてもOK**り**

Oなすと麩の甘味噌煮浸し

(43kcal たんぱく質1.8g 食塩相当量0.6g)

煮汁が染みやすい食材の組み合わせ 煮浸しも味を変えれば飽きにくい♪

〇ひんやりツルっとそうめん団子

(162kcal たんぱく質2.4g 食塩相当量0.1g)

残ったそうめんの活用レシピ! ひんやりツルっと食べやすい♪

栄養量 エネルギー589kcal たんぱく質28.9g 食塩相当量3.6g

消化が良く食べやすい術後メニュー

ひんやりツルっと そうめん団子

粉吹き芋の チーズソースがけ



むきえびとズッキーニの卵とじ





洋風そぼろパン粥



なすと麩の甘味噌煮浸し

試食時のポイント

- ●現在、消化器術後の方は無理せず、食べられる量だけを食べましょう。量的負担が少なく、栄養価の高いものを間食にしてみてはいかがでしょうか。
- ●術後でない方も、食事の量や、材料の固さ等をみながら試食をしてみてください。
- ●食事摂取量は個人差があります。無理して完食はしないようにお願い致します。





洋風そぼろパン粥

●材料(2人前)

食パン(8枚切り) 2枚

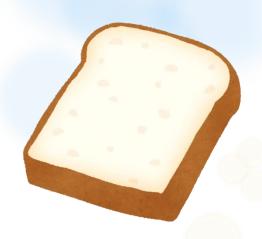
玉ねぎ 60g

鶏ひき肉 80g

コンソメ顆粒 小さじ2

水 2カップ

- ① 玉ねぎは3cm長さで薄くスライスする。
- ②鍋に水を沸かしたら①、鶏ひき肉を入れる。
- ③ 鶏ひき肉に火が通ったらコンソメ顆粒で調味し、 食パンを一口大にちぎって加える。
- ④ 食パンが水分を吸ってしっとりしたら火を止める。 器に盛り付けて完成。



むきえびとズッキーニの卵とじ

●材料(2人分)

むきえび60g鶏ガラ顆粒小さじ1片栗粉小さじ2水1カップ酒小さじ2鶏卵1個

ズッキーニ 40g

ごま油 小さじ1

- むきえびに片栗粉と酒をまぶしてよく揉む。
 水できれいに流したらキッチンペーパーで水気を取る。
- ② ズッキーニは5mm幅の半月切りにする。
- ③ 鍋にごま油を引き①と②を炒める。
- ④ ③に鶏ガラ顆粒と水を加え、ズッキーニが軟らかくなるまで煮る。
- ⑤ ④に溶き卵を流し入れ、蓋をして弱火で加熱する。
- ⑥ 卵に火が通ったら、器に盛り付けて完成。

粉吹き芋のチーズソースがけ

●材料(2人分)

じゃがいも 80g

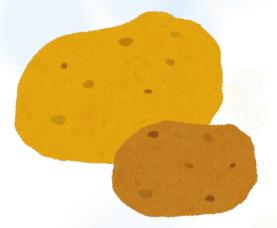
トマト 40g

クリームチーズ 30g

牛乳 20cc

パセリ 適量

- ①じゃがいもは2cm角程度に切る。
- ②トマトは皮をむいて、1cm角の角切りにする。
- ③①を茹でて、粉吹き芋を作る。
- ④ 耐熱容器にクリームチーズと牛乳を入れレンジで加熱したら、 均一になるようによく混ぜる。(500wで40秒程度)
- ⑤ ②と③を合わせたら器に盛り、④をかける。 パセリを飾って完成。



なすと麩の甘味噌煮浸し

●材料(2人分)

なす 60g 小町麩(乾燥) 6g オリーブオイル 小さじ1/2 あさつき 適量 和風だし 1カップ みそ 小さじ1 砂糖 小さじ2 醤油 小さじ1/2

- ① なすは皮を縞々にむき1cm幅のいちょう切りにする。
- ② あさつきは小口切りにする。
- ③鍋にオリーブオイルをひき、①を炒める。
- ④ ③に☆の調味料を加えてなすが軟らかくなるまで煮る。
- ⑤ ④に小町麩(水で戻さずに使用)を加える。 煮汁が染みるまで弱火で加熱する。
- ⑥ 器に盛り付け②を散らして完成。

ひんやりツルっとそうめん団子

●材料(2人分)

そうめん(茹でたもの)

砂糖

片栗粉

バナナ

黒蜜

水

120g

小さじ2

小さじ2

40g(1/2本程度)

大さじ2

大さじ4



- ① そうめん(茹でたもの)、砂糖、片栗粉をボウルに入れ良くこねる。※麺がつぶつぶ残る程度でOK
- ② 手にたっぷりの水をつけながら団子状に成形する。(1人2個)
- ③ ②を茹でたら冷水に取る。(浮き上がってから1分程度茹でる)
- 4 バナナを半月切りにする。
- ⑤ 黒蜜を分量の水で薄める。
- ⑥ 器に③、4を入れ⑤を注いで完成。